

# 摩周のふくし

発行/社会福祉法人 弟子屈町社会福祉協議会

弟子屈町中央2丁目10番25号 社会老人福祉センター内 (☎015-482-1054・FAX482-1236)

## 社会福祉法人認可設立30周年記念 社会福祉大会開催



謝辞を述べた藤本義明さん

式典では、功労者表彰が行われ、高額寄付や永年にわたり弟子屈町の社会福祉に貢献していただいた方々へ社協星川均会長より表彰状が贈られました。式典の最後には、受賞者を代表して社協役員を三十年務めた藤本義明様より謝辞があり、会場は祝福の拍手に包まれました。

九月五日(土)、社会老人福祉センターにて、弟子屈町社会福祉協議会「社会福祉法人認可設立三十周年記念社会福祉大会」が開催されました。

弟子屈町社協三十年の節目を記念した今回の大会は、行政や各福祉関係団体等、日頃より弟子屈町の地域福祉を支えて下さっている方々にご出席いただき、役員を含めた約百三十名が会場に集いました。



社協役員功労30年表彰を受けた岩崎寛さん

後半の部では、記念講演として、北海道社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉課長 松岡直記様を講師にお迎えし、「いま求められる『支えあい』のまち〜弟子屈町の十年後に向けて〜」と題して講話をいただきました。いま地域で起こっている孤立や貧困などの問題を具体的に挙げたうえで、それをふまえて地域でどのように支え合っていくべきかが明瞭に述べられた講演となり、参加者の皆さんは熱心に聞き入っていました。

実践発表では『待合室みちくさ』小林寿男会長、『弟子屈町介護者と共に歩む会』笹島久美事務局長の両名より、それぞれの会のこれまでの活動について発表が行なわれました。



記念講演の様子

次ページで表彰された方々をご紹介します。



この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。



**\*高額功労者**

○三十万円以上

・弟子屈町すみれ会

会長 山田ケミ子様

・万代重則様

・金子ひで子様

・安部初美様

・猪狩英広様

**\*福祉団体会長功労者**

○二十五年以上

・弟子屈めだか手話の会

高砂弥生様

○十五年以上

・弟子屈点訳の会

館 昭子様

・弟子屈町ボランティア連絡協議会

高砂弥生様

**\*民生委員児童委員功労者**

○十五年以上

・小澤修子様

・齋藤幸子様

・田畑洋子様

・辰巳よし乃様

・平田くんに子様

・松谷幹子様

**\*共同募金活動奉仕者功労者**

○十五年以上

・森道子様

・千葉節子様

・木村恵美子様

・岩崎寛子様

・高田裕義様

・佐々木勝義様

**\*社会福祉協議会役員功労者**

○三十年以上

・岩崎寛様(監事)

・藤本義明様(前理事)

○二十五年以上

・鎌田ケイ子様(理事)

○十五年以上

・森道子様(評議員)

・辰巳よし乃様(評議員)

・千葉節子様(評議員・理事)

・山内信男様(前評議員)

・近江屋茂様(理事・監事)

・中澤廣様(前理事)

・佐々木三千男様(評議員)

・中原艶子様(評議員)

・高田裕子様(評議員)

・須藤和子様(理事)

・高砂弥生様(理事)

・中村俊文様  
・高橋志津子様  
・丸山喜子様

**今年もスタート!! 赤い羽根共同募金**

平成27年度 目標額

赤い羽根共同募金×妖怪ウォッチ

**1,400,000円**

(昨年度実績額 1,460,697円)

皆さまのあたたかいご協力をお願い致します。

**運動期間** 10月1日～12月31日(全国一斉に行なわれます)

**募金の種類と内容**

- 「家庭」を対象とした戸別募金(小口募金)
  - 「通行人」を対象とし、運動をPRする街頭募金
  - 「企業」を対象とした法人募金(大口募金)
  - 「従業員」を対象とした職域募金
  - 「児童・生徒」を対象とし、福祉教育を目的とした学校募金
  - 「各種イベント」による興業募金など
- このほかに「募金箱」を町内の病院、商店等に設置させていただき、町民の皆さまからのご協力をお願いしております。

大口募金につきましては、募金ボランティアが会社・法人・団体・個人でご協力いただける方のご協力に伺いますので、その節はよろしくお願い致します。

小口募金につきましては、それぞれの自治会役員・駐在員の方々を通じて、ご協力をお願い致します。



赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金にご協力よろしくお願いします。 <http://www.akabane.or.jp/>

©L5/YWP・TX

©LEVEL-5/妖怪ウォッチプロジェクト・テレビ東京

～集められた募金は弟子屈町と全道・広域の福祉のために役立てられます～



# 老人クラブ各行事の紹介

## 釧老連ゲートボール大会

七月二日(木)釧路市市民ゲートボール場において第三十四回釧路地区老人クラブ連合会ゲートボール大会が開催され、管内より六十歳から八十八歳の三十七名、弟老連からは二チーム十一名の会員が参加しました。

川湯温泉チームは惜しくも一回戦敗退となりましたが、奥春別チームが見事準優勝に輝きました。日頃の成果を発揮されたことと思います。



▲大会に参加された皆さん



▲記念品を受け取る岩崎寛さん(川湯豊寿会)

「敬老の日」の行事の一貫として、今年度も釧路地区老人クラブ連合会より、老人クラブに在籍している八十八歳を迎える方への祝い品が届きました。今年度の対象者は男性三名、女性五名の計八名で、弟老連田中会長より記念品が贈呈されました。

## 米寿記念品贈呈

## 釧老連東ブロック研修会

七月一六日(木)、標茶町コンベンションホールういずに、平成二七年度釧路地区老人クラブ連合会東ブロック研修会が開催され、弟老連より二四名の会員が参加しました。

講演では『あれ？ちょっと変かな』と思つたら〜軽度認知障がいへの早めの対応〜と題し訪問看護ステーション縁の藤田看護師より講演をして頂きました。身近な内容であることから、大きく領きながら聞き入る会員の姿が見受けられました。



▲軽体操を交えての講演の様子

## 弟老連創立四〇周年記念

## パークゴルフ大会

八月六日(木)奥春別パークゴルフ場において、第十六回弟子屈町老人クラブ連合会パークゴルフ大会が開催されました。本年度は弟子屈町老人クラブ連合会の創立四〇周年にあたることから記念大会として開催し、十一単位クラブより会員四八名の参加がありました。

当大会は釧路地区老人クラブパークゴルフ大会への出場権をかけた大会であり、小雨の中でしたが各コースからは大きな歓声が聞こえました。



▲狙いを定めて打つ！！

- ★女子優勝…乙戸 良子さん (仁伏温和会)
- ★男子優勝…鏡 充さん (見晴清寿会)
- ★団体優勝…鈴蘭ほのぼの会

## 釧老連パーク

## ゴルフ大会

九月一日(火)奥春別パークゴルフ場にて、第十二回釧路地区老人クラブ連合会パークゴルフ大会が開催されました。管内七町村より一二〇名、弟老連からは十八名の選抜メンバーが参加し、絶好のパークゴルフ日和の下プレーを楽しみました。入賞者は次のとおり。

- ★男子の部 (泉高砂会)
  - 準優勝 立石 健介さん
- ★女子の部 (鈴蘭ほのぼの会)
  - 五位 柏倉 征子さん
  - 六位 松澤タミ子さん



▲秋晴れとなった当日の様子

# ボランティアセンターだより

## 収集ボランティア活動報告

弟子屈町社会福祉協議会預かり分／平成27年6月10日～平成27年9月10日まで  
 ボランティアセンター預かり分／平成27年6月10日～平成27年9月10日まで

### ◆エコキャップ◆

北海道東急ビルマネジメント㈱様  
 セイコーマート川湯店様  
 セイコーマートやまな店様  
 屈斜路プリンスホテル明鶴寮様  
 (有)鎌田水道工務店様  
 弟子屈町役場川湯支所様  
 川湯保育園様  
 お宿欣喜湯様  
 弟子屈町役場健康推進課様  
 1町内自治会女性部様  
 GHあったか家様  
 JA摩周湖女性部様  
 お多福食堂様  
 すまいるB様  
 てつなぎ工房様  
 JR摩周駅様  
 児玉 純里様

古瀬 駿様  
 古瀬 らむ様  
 中村勢津子(2回)様  
 佐々木榛子様  
 山田 幸枝様  
 早川 鶴松様  
 匿名(美里)様  
 匿名様  
 美留和小学校様  
 摩周丘幼稚園様  
 みはらしクラブ様  
 元気クラブ様  
 風の子クラブ様  
 北見工業大学様  
 花の店ヒロ-様  
 飯島 トシ様  
 中田 節子様  
 齋藤 幸子様

玉置キヨ子様  
 大越 美佳様  
 北崎 貴詞様  
 北崎 博貴様  
 大友 れい子様  
 加納 青空様

### ◆リングプル◆

屈斜路プリンスホテル明鶴寮様  
 JA摩周湖女性部様  
 弟子屈町役場川湯支所様  
 両国様  
 飯島 トシ様  
 中村勢津子様  
 早川 鶴松様  
 匿名(中央1)様  
 リサイクルショップきすな様  
 摩周丘幼稚園 様

川湯保育園様  
 匿名(川湯)様  
 大越 美佳様  
 佐々木 榛子様  
 加納 青空様  
 匿名(鈴蘭)様

### ◆使用済み切手◆

べんり屋すずき様  
 弟子屈町役場健康推進課様  
 岩崎 寛様



お知らせ おまたせしました!!  
**フリーマーケット**

日時 10月10日(土) 10時～15時



とろ 待合室『みちくさ』

皆さん、ぜひいらしてください!

出店者  
**募集**

◆1区画 300円  
 ◆締切:10月5日まで

電話:482-2858

※平日の11時～16時まで(担当 杉山)



# 春から夏

## ボランティア活動の報告

6月16日  
 ≪みちくさの窓に  
 花が咲きました≫



7月21日  
 ≪第13回みちくさ  
 サロン開催≫  
 主催:待合室「みちくさ」委員会



8月7日  
 ≪七夕・音楽の夕べ開催≫  
 主催:待合室「みちくさ」委員会



### 7月23日 おひさま保育園と川湯保育園へ行きました

アルミのリングプルってな～に？では、スチール缶とアルミ缶の違いを手でふれてみました。固いスチールと柔らかいアルミの違いがわかり、リングプルを集めて弟子屈に車椅子をもらうお手伝いをしてくれることを約束してくれました。

その後、皆で車椅子に乗ったり押したりしました。車椅子は足や体や具合の悪い人が乗るので、優しく乗せてあげると、声かけをして押してました。乗る園児は足の悪い人になりきっていました。この経験をした園児達が成長したとき、町の中で車椅子に乗った人を見かけたときにお手伝い出来るような気持ちになれた出前講座でした。

### 7月30日 すずらん子ども館(風の子クラブ)へ出前講座

ボランティア作業(リングプルの整理)とボランティアってな～に。を行いました。風の子クラブは、年数回(夏休み・冬休み・学校の振替休み等)でボランティア活動を定期的に行っています

## エコキャップ収集の継続について

一時休止が危ぶまれたエコキャップ収集ですが、ボランティア連絡協議会で引き続きエコキャップ収集を継続します。

収集したエコキャップは換金して認定NPO法人「世界の子どもにワクチンを 日本委員会」へ送金します。

ポリオワクチン1人分は20円、ぜひ皆様のご協力をお願い致します。(待合室みちくさ・ボランティアセンターまでお届け下さい)



**皆様のご理解、ご協力をお願い致します。**

## レスパイト事業

八月四日（火）、雲ひとつない晴天の中で、本年一回目のレスパイト事業を開催しました。

この事業は、障がいを持つ方を一時的に預かり、その時間を利用してご家族の皆さんに休息していただきます。それによって、時間を創出し、ご家族の負担を軽減することを目的としています。

今回は網走市を中心として、まずオホーツクリス公園でリスに餌をあげて楽しみました。

お昼はバイキングでお腹一杯ご飯を食べてから女満別空港で飛行機の離着陸を見学したり、飛行機のタイヤを触ったりして一日を過ごしました。

網走は最高気温が三十六度を越えて非常に暑い一日となりましたが、思い出に残る一日になったと思います。



▲女満別空港を見学をする参加者たち

## 中高生ワークキャンプ

八月十一日（火）、十二日（水）の二日間「中・高校生ワークキャンプ」が開催されました。

この事業は、町内の社会福祉施設での体験学習、体験講座を通し、中学・高校生のボランティア活動への理解と地域における福祉教育とボランティア活動の振興をはかることを目的とした活動です。早いもので、今年で十七回目を迎えました。

今年の参加者は高校生二名の参加でした。一日目には「弟子屈町老人デイサービスセンター」で高齢者の方とレクリエーションやお話しを通して交流を深めました。

二日目は、ワークショップ形式による荒木講師の講義を受講しました。

参加者は様々な体験を通して、創造力、行動力、直感力、洞察力、表現力等々、幅広い分野の学習をすることができました。



▲荒木講師の講義を受けている様子



## あたたかい善意ありがとうございます

平成27年6月20日から平成27年9月20日までにお寄せいただいた「寄附金」・「寄贈品」を紹介します。

### 寄 附 金

◆弟子屈町文化協会	24,701円（チャリティー春のまつり益金として）
◆医療法人共生会 川湯の森病院 理事長 齋藤 浩記 様	30,000円（社協法人認可30周年記念社会福祉大会の御祝として）
◆匿名 様	30,000円（社協法人認可30周年記念社会福祉大会の御祝として）

### 寄 贈 品

◆高台自治会女性部 様	雑巾100枚 清拭布360枚
◆土 田 真 也 様	ウエス・清拭布
◆佐々木 キ ヨ 様	雑布100枚
◆ボランティアの会「桜」 様	布巾36枚

#### 社会福祉法人 弟子屈町社会福祉協議会

〒088-3211  
弟子屈町中央2丁目10番25号  
弟子屈町社会老人福祉センター内  
TEL 015-482-1054  
FAX 015-482-1236

ご意見ご感想をお寄せ下さい



社協の運営は、皆様の暖かい善意に支えられています。

社会福祉協議会は、行政や地域住民の皆様が安心して暮らすことができる福祉の町づくりに取り組んでいます。

慶弔のお返しにかえてまた結婚、出産等を記念して、地域福祉の推進のために、皆様のご厚情をお待ちしております。